



エコ・ファーストの約束

ー 環境先進企業としての地球環境保全の取り組み ー

2024年4月10日

環境大臣 伊藤 信太郎 殿

サントリーホールディングス株式会社 代表取締役社長 新浪剛史

I. 2050年までに、バリューチェーン全体で、温室効果ガス排出の実質ゼロを目指します。

- 省エネルギー活動の推進、再生可能エネルギーの積極的な導入、次世代インフラの利活用およびバリューチェーンのステークホルダーとの協働を通じ脱炭素社会の実現に向けて取り組みます。

<主な具体的取り組み>

- ・ 再生可能エネルギーの活用
- ・ 自動販売機の省エネ
- 環境負荷を低減する容器包装の積極的な活用や、さらなる省エネ技術の導入、再生可能エネルギーの活用等により、バリューチェーン全体で GHG 排出量の削減に取り組んでいきます。

<主な具体的取り組み>

- ・ 「ボトル to ボトル」水平リサイクル
- ・ 「FtoP ダイレクトリサイクル技術」の導入
- 「気候関連財務情報開示タスクフォース（TCFD）」提言への賛同を表明し、提言に基づきシナリオ分析を行い、気候変動が事業に与えるリスクや機会を特定、事業に対する影響額を試算しています。今後も関連する情報開示の拡充を進めていきます。
- 加えて、「Business Ambition for1.5°C」に賛同しており、また「サントリー環境目標 2030」において設定している温室効果ガス（Green House Gas（GHG））排出削減目標は、SBT イニシアチブの「1.5°C目標」の認定を取得しています。これからも科学的根拠に基づいた目標の達成に向けた活動を進めていきます。

II. 循環型社会の構築に向けて、多様なステークホルダーと、問題解決に向けた取り組みを推進していきます。また、問題解決に向けサントリーグループ従業員の一人ひとりが責任ある行動に努め、持続可能な社会を率先して実現します。

- 循環型かつ脱炭素社会への変革を強力に先導すべく、2019年に「プラスチック基本方針」を策定しました。2030年までにグローバルで使用するすべてのペットボトルにリサイクル素材あるいは植物由来素材等100%に切り替え、化石由来原料の新規使用をゼロにすることで、100%サステナブル化を目指します。

<主な具体的取り組み>

- ・ 「ボトル to ボトル」水平リサイクルの推進
- ・ 植物由来素材のペットボトル
- ・ 使用済みプラスチックの再資源化事業に取り組む新会社「株式会社アールプラスジャパン」設立
- ・ オフィスでの廃棄物の削減・分別を徹底するとともに、社内外において電子契約・電子捺印を活用し、ペーパーレス化を進めていきます。

III. サントリーグループ環境基本方針の最上位に「水のサステナビリティの実現」を掲げ、バリューチェーン全体を視野に入れて、自然界における水の健全な循環に貢献するためのさまざまな取り組みを進めています。

IV. 水や農作物に依存する企業として、その価値の源泉である水源や原料産地などの生態系を守るため、水源涵養活動、愛鳥活動、持続可能な農法への移行を通じて、生物多様性の保全に努めます。

<主な具体的取り組み>

- ・ 「地下水」の安全・安心と、サステナビリティを守るために、サントリーグループでは、『国内工場で汲み上げる地下水量の2倍以上の水』を、工場の水源涵養（かんよう）エリアの森で育む、「サントリー天然水の森」活動を行っています。2023年には活動を開始してから20周年を迎えました。他企業様から参考事例として取り上げられる機会も多い取り組みです。
- ・ 「生物多様性のための30by30アライアンス」に参画し、今後すべての「サントリー 天然水の森」の「自然共生サイト」認定を目指し取り組みを進めています。2023年には天然水の森5カ所が環境省の「自然共生サイト」に認定され、単一企業としては最多の認定となりました。
- ・ スコットランドでの泥炭地および水源保全活動を実施しています。
- ・ Science Based Targets Network（SBTN）が世界で初めて発表した、自然環境に対して企業が取るべき行動についての科学的根拠に基づくガイダンスの試験運用を行う企業17社として日本企業で唯一選出されました。

V. 水や自然の恵みに支えられているサントリーグループは、水を育む森を守る「天然水の森」活動をはじめ、美しい水を未来へとつなぐ環境活動を行っています。

<主な具体的取り組み>

- ・ 2004年に開始した次世代環境教育「水育（みずいく）」はその活動のひとつです。「水育」は子どもたちが自然のすばらしさを感じ、水や、水を育む森の大切さに気づき、未来に水を引き継ぐために何ができるかを考える、次世代に向けたサントリー独自のプログラムであり、文部科学省「青少年の体験活動推進企業表彰」において、2022年度審査員委員会優秀賞を受賞しています。
- ・ 全社で推進している「働き方改革」を通じて創出した時間を、新たな価値に触れ、自身の成長につなげる機会とすべく、社員のボランティア参加を積極的に推奨しています。社内イントラサイト「サントリーボランティアーズ」では、ボランティア情報に加えて「ボランティア活動日記」「体験レポート」「ボランティア座談会」など、ボランティアの実際を知ることができる情報を掲載しています。
- ・ 「天然水の森」において、従業員向けの「森林整備体験研修」を例年実施しています。

サントリーホールディングス株式会社は、上記取り組みの進捗状況を確認し、その結果について環境省へ報告、ならびに定期的にレポートなどによる公表を行ってまいります。

SUNTORY